

記載例

出生届

令和3年1月1日届出

長 殿

届出する年月日 年 月 日
 送付 令和 年 月 日
 第 第
 書類調査 戸籍記載 記載調査

嫡出子とは?→父母が婚姻中または離婚後300日以内に生まれた子のこと
 続柄は嫡出子は同じ父母からみた続柄を、嫡出でない子は母との続柄を「長」・「二」・「三」と記入し、男女の別にチェックしてください

この用紙は出産した病院でお受け取りください

出生証明書の「生まれたとき」と「出生したところ」を写してください。施設の名称は記入不要。

生まれた子が嫡出でない子の場合、父の氏名と生年月日は空欄

出生した子が入る世帯の中で、一番収入の多い方の仕事にチェック

(1) 子の氏名	(よみかた) さんだ はなた 氏 名 三 田 花 太	父母との続柄 嫡出子 (長 男) 嫡出でない子 (女)
(2) 生まれたとき	令和2年12月19日	<input type="checkbox"/> 午前 0時12分 <input type="checkbox"/> 午後
(3) 生まれたところ	兵庫県三田市けやき台3丁目1番地 1号	
(4) 住所 (住民登録をするところ)	兵庫県三田市三輪2丁目1番地 1号 (よみかた) さんだ たろう 世帯主の氏名 三田 太郎	世帯主との続柄 子
(5) 父母の氏名 生年月日 (子が生まれたときの年齢)	父 三田 太郎 昭和63年5月5日 (満32歳) 母 三田 花子 昭和63年7月7日 (満32歳)	
(6) 本籍 (外国人のときは国籍だけを書いてください)	兵庫県神戸市中央区加納町六丁目5番地 1 筆頭者の氏名 三田 太郎	
(7) 同居を始めたとき	平成24年1月 (結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください)	
(8) 子の父と母のおもな仕事	<input type="checkbox"/> 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 <input type="checkbox"/> 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 <input type="checkbox"/> 3. 企業・個人商店等(官公庁を除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々又は1年未満の契約の雇用者は5) <input checked="" type="checkbox"/> 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世界(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input type="checkbox"/> 6. 仕事をしている者のいない世帯 <small>(国勢調査の年…平成 年…の4月1日から翌年3月31日までに子が生まれたときだけ書いてください)</small>	
(9) 父母の職業	父の職業 <国政調査の年のみ記入>	母の職業 <国政調査の年のみ記入>
その他		
届出人	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 父 <input type="checkbox"/> 2. 法定代理人() <input type="checkbox"/> 3. 同居者 <input type="checkbox"/> 4. 医師 <input type="checkbox"/> 5. 助産師 <input type="checkbox"/> 6. その他の立会者 <input type="checkbox"/> 7. 公設所の長 住所 兵庫県三田市三輪2丁目1番地 1号 本籍 兵庫県神戸市中央区加納町六丁目5番地 1番地 筆頭者の氏名 三田 太郎 署名 三田 太郎 印 昭和62年5月5日生	

記入の注意

鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。

子が生まれた日からかぞえて14日以内に出してください。

届書は、1通でさしつかえありません。

子の名は、常用漢字、人名用漢字、かたかな、ひらがなで書いてください。

よみかたは、戸籍には記載されません。住民票の処理に必要ですから書いてください。

□には、あてはまるものに☑のようにしるしをつけてください。

外国人のときはローマ字を付記してください

続柄について、世帯主が出生した子の父または母のときは「子」、祖父または祖母のときは「子の子」と記入。「長男」・「長女」等でも「子」と記入します。

筆頭者の氏名には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。

届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく指定統計第5号、厚生労働省所管)にも用いられます。

子の父または母が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合は、新しい戸籍がつくられますので、この欄に希望する本籍を書いてください。

届出人は、原則として子の父または母です。届出人が署名したあと、届書を持参する方は親族、その他の方でもかまいません。届出人の押印は任意です。

出生証明書

記載不要

医師が証明するものです。ご家族の方は何も記入しないでください。左側の届書を記入する時の資料としてご確認ください。写しが必要な方は届出られる前にご自身でコピーしておいてください。一度提出されるとお返しできません。

この母の出産した子の数は、当該母又は家人などから聞いて書いてください。

この出生証明書の作成者の順序は、この出生の立会者が例えば医師・助産師ともに立ち会った場合には医師が書くように1、2、3の順序に従って書いてください。

記入の注意

夜の12時は「午前0時」、昼の12時は「午後0時」と書いてください。

体重及び身長は、立会者が医師又は助産師以外の者で、わかなければ書かなくてもかまいません

この母の出産した子の数は、当該母又は家人などから聞いて書いてください。

この出生証明書の作成者の順序は、この出生の立会者が例えば医師・助産師ともに立ち会った場合には医師が書くように1、2、3の順序に従って書いてください。

連絡先 電話 079 (563) 1111
 (自宅) 勤務先 [] ・携帯